信毎観光りんどうツアー　(3333)

観光庁長官登録旅行業第2118号ＪＡＴＡ正会員
旅行企画・実施　信毎観光
信毎ふれあいネット 旅行事業本部
〒381-0024　長野市南長池１３８
TEL:026-214-0200
総合旅行業務取扱管理者:赤沼克彦
平日9:00～17:00　土日・祝日定休

時を超える名館 富士屋ホテル に泊まる
芸術と美食の箱根旅

1泊2日

出発日と旅行代金(おひとり様)

2026年 5月22日(金)	
2名1室(おひとり様)	114,800円
1名1室(おひとり様)	144,800円

◎利用ホテル:**富士屋ホテル**(花御殿/洋室)
　神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下359
　TEL:0460-82-2211
◎食事:朝食1回、昼食2回、夕食1回
◎添乗員同行します
◎最少催行人員:13名様
◎利用予定バス会社:長電バス　他同等クラス

日程

1	信毎観光(6:00)＝長野駅東口(6:15)＝丹波島橋南(6:20)＝川中島:藤牧バス停(6:30)＝篠ノ井:花村産業(6:40)＝屋代駅(6:55)＝松本駅アルプス口(8:05)＝塩尻:信毎ふれあいネット中南信支社(8:35)＝河口湖**【久保田一竹美術館】**＝御殿場**【名鉄菜館:中華料理の昼食】**＝箱根**【ポーラ美術館】**＝(16:00頃)**富士屋ホテル** 夕食:メインダイニングルームでフランス料理のフルコース ※スマートカジュアルの服装でお越しください	朝食 × 昼食 ○ 夕食 ○
2	ホテル(9:00頃)＝**【箱根関所 旅物語館(買物)】**＝箱根**【岡田美術館** ※3階から4階の特別展のみのご見学となります**】**＝箱根**【箱根ラリック美術館:オリエント急行車内にてランチ/美術館見学】**＝＝(17:45)塩尻＝(18:15)松本駅＝(19:35)屋代駅＝(19:50)篠ノ井＝(19:55)川中島＝(20:05)丹波島橋南＝＝(20:15)長野駅＝(20:30)信毎観光	朝食 ○ 昼食 ○ 夕食 ×

◇正確な各地の集合時間は確定書面(出発のご案内)にてお知らせいたします(出発日の7～10日前頃にお送りいたします)
◇信毎観光(南長池)と信毎ふれあいネット中南信支社(塩尻)に無料駐車場のご用意がございます。
　利用ご希望の方は、事前に信毎観光へ予約の上ご利用ください。
　他の乗車地にお車でご集合される方は近隣の有料駐車場をご利用ください。
◇バスのお座席はお申し込み順とさせていただきます。

★バス座席「希望席」プランのご案内★
おひとり様1,000円増(2日間)にてバス座席のご希望を承ります。
ご希望の方は参加申込書ご提出の際に、当社にご連絡をお願いいします(先着順)
※事前入金となりますので、ご旅行代金と併せてご入金願います。

旅行契約の解除期日(取消日)		取消料	
		宿泊旅行	日帰り旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	20日目 ～ 11日目まで	旅行代金の20%	無料
	10日目 ～ 8日目まで	旅行代金の20%	
	7日目 ～ 2日目 まで	旅行代金の30%	
旅行出発の前日		旅行代金の40%	
旅行出発日		旅行代金の50%	
旅行開始後又は無連絡不参加		旅行代金の100%	

※その他取引条件は、弊社旅行条件書をご確認ください。

富士屋ホテル　花御殿　客室(イメージ)

－富士屋ホテル－

富士屋ホテル　花御殿　外観(イメージ)

明治11年(1878年)、日本初の本格的リゾートホテルとして箱根・宮ノ下に誕生した富士屋ホテル。創業者の山口仙之助が築いた一棟の洋館は、数々の増改築をへて箱根を象徴する壮大な建造群のホテルとなりました。自然災害を含む幾多の大難をも乗り越え、平成9年(1997年)には建物の多くが登録有形文化財に登録されました。そして、2年以上に及ぶ大修理を経て、令和2年(2020年)"新生"富士屋ホテルが誕生しました。いにしえの趣や意匠、お客様をおもてなしする心はそのままに、より心地良いくつろぎの時間をクラシックホテルの先駆者として歴史を刻んでいるホテルです。
夕食は、メインダイニングルーム・ザ・フジヤで、創業当時のレシピを受け継ぐ洗練フレンチをご堪能ください。

メインダイニングルーム・ザ・フジヤ(イメージ)

夕食の一例(イメージ)

オリエント急行(イメージ)

2日目　オリエント急行車内でランチ(イメージ)

－箱根ラリック美術館・オリエント急行－

フランスの宝飾・ガラス工芸作家「ルネ・ラリック」の生涯にわたる作品が展示されている美術館で、大胆さと繊細さを兼ね備えたジュエリーとガラス作品が展示されています。
見どころは、ルネ・ラリックが内装を手掛けた「オリエント急行」です。1929年にパリと南フランスを結ぶ「コート・ダジュール特急」として使用された実物の車両が展示されています。オリエント急行車内で特別なランチをお楽しみください。

久保田一竹美術館　新館(イメージ)

富士山「園」
©株式会社一竹辻が花

－久保田一竹美術館－

富士山麓にある「人、自然、芸術」をテーマにした
四季四装まとう美術館です。染色家の久保田一竹の
精緻な染色芸術作品「一竹辻が花」が展示されています。
ミシュラン観光ガイドに「三ツ星」として掲載されている美術館は、
庭や建物、調度品の配置全てで久保田一竹の世界が表現されています。

富士山「瀧」
©株式会社一竹辻が花

ポーラ美術館(イメージ)

－ポーラ美術館－

「箱根の自然と美術の共生」というコンセプトのもと、印象派中心の西洋絵画コレクションと、自然と調和した建築、そして豊かな自然散策が一体となった美術館です。
ポーラ創業家2代目の故・鈴木常司が40数年にかけて収集した作品が展示されており、西洋絵画、日本の洋画、日本画、ガラス工芸、古今東西の化粧道具から現代アートまで多岐にわたります。特に、モネやルノワールなどの印象派の傑作を、自然光がふりそそぐ落ち着いた雰囲気とともに鑑賞でき、森の遊歩道も楽しめる点が魅力です。